

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年11月11日 (17:30~19:15)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	上野 山崎 佐藤 (隆) 大矢 佐藤 (清) 藤村 永須

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	5人	4人			9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険は利用者だけではなくご家族の介護負担の軽減もあるところを念頭におきながらもご本人様の思いをご家族にスタッフ皆で伝えたり (口頭、連絡帳) してご家族には理解していただきすり合わせができるようにすすめていく。 馴染みの関係になるには時間の積み重ねが必要と考え、訪問や利用者さまへの関わりが、スタッフに偏りがなく皆で行けるように配慮していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> シフトの関係で送迎スタッフに偏りはあったが、今後若いスタッフがリーダーをして送迎に行く機会を増やしたい。 送迎時や連絡ノートにこちらでのご様子を書いたり伝えたりして理解していただけるように努めた結果、ご家族にこちらでのご様子を知っていただけたり、ご家族からもご自宅の様子を書いてくださるご家族もあり更に知る機会につながった。 ご家族に送迎時、介助のアドバイスができたりもした。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	7人	2人			9人
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	6人	2人	1人		9人
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	6人	2人	1人		9人
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	6人	2人	1人		9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 利用者開始時にはしっかりアセスメントをして情報を共有して理解するようになった。 慣れていない方、不安気な方には関わりを多くして安心して頂くように努めた。 送迎時にご家族から話を聞いたりして、ご本人様、ご家族の思いを受け止めサービスにつなげた。 普段の声かけ会話の中から利用者様の思いを受け止め、スタッフ同士共有して支援につなげた。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 利用者様、ご家族の隠れた思いを引き出せないこともある。 ご家族になかなか会えず話を聞けないことがある。 横につきゆっくり話ができないことがあった。声が小さく伝わっていないことがあった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 信頼関係を深めるため根気良く、いろいろなスタッフが関わり話をお聞きして引き出すように努めていく。 大きめな声でゆっくり、はっきり、また、やわらかい口調で相手に安心感を与えるように話をする努力をする。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月11日 (17:30~19:15)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 上野 山崎 佐藤 (隆) 大矢 佐藤 (清) 藤村 永須

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2人	6人	1人		9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 何をしたいかの提案は、アセスメントなどでその方を把握した上で選択肢から選んでもらうなど、質問の仕方を工夫して〇〇したいにつなげていく。 意思疎通ができていく方は、ジェスチャーで伝える他、仕草、動作を観察して思いを感じ取る努力をして皆で共有し、話し合いをしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 選択肢から選んでもらう方法で〇〇したいにつなげることができた。 仕草、動作、表情を見て、したいこと嫌なことを感じとることができた。利用者様との信頼関係にもつながった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 「本人の目標 (ゴール) 」がわかっていますか?		8人	1人		9人
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1人	7人	1人		9人
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1人	7人	1人		9人
④ 実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3人	5人	1人		9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 日々の関わりの中で会話の中でご本人様の話した言葉、思いを生活記録に残したりカンファレンスなどで共有して〇〇したいを考えていった。 アセスメント、計画を見てご本人様、ご家族の思いを把握している。 日々の関わりの中で楽しみを見つけ〇〇したいを探したり、意欲をもっていただけるようコミュニケーションをはかったそれぞれの〇〇したいを聞いて一緒に行えるときは協力して行ったりもした。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 本人のしたいことが残存能力ではなかなか難しいこともある。できそうなことを探せなかった。 (全盲の方は特にそう感じてしまった) カンファレンスなどで他スタッフの話を聞き十分に聞き出すことができていないと気づかされた。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> できるだけ時間があるときは横について残存能力生かしてこの部分はスタッフ、ここは利用者様におこなっていただくというような方法で可能になる〇〇したいを叶えて自信につなげていく。 利用者様は会話を楽しみにされている方も多く、会話をとおして、表情を観察し笑顔にを引き出していく。 (笑顔は〇〇したいにつながっていることも多い) 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月11日 (17:30~19:15)

3. 日常生活の支援

メンバー 上野 山崎 佐藤(隆) 大矢 佐藤(清) 藤村 永須

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	4人	5人			9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 日々の関わりが大切で、利用者様との会話を多くしていく。そのときは、聞き方も、話が広がるような質問をしたりして聞き方、話し方のスキルを身につけていくようにする。 (体調を伺うにも大丈夫?と聞くと利用者様は大丈夫と答えてしまうことが多い。 頭は痛くないか?おなかは何かなど)
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 今、昔の話で話を広げ、利用者様の笑顔が見られ、利用者様のことを知ることができた。 体調については、どうしても「大丈夫??」の声かけになってしまっていた・・・

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	2人	6人	1人		9人
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6人	3人			9人
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	4人	4人	1人		9人
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6人	3人			9人
⑤ 共有された本人の気持ちや対象の変化に即時的に支援できていますか?	5人	3人	1人		9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 今年度は利用者様の食の好みを知るために嗜好調査を実施してメニューやレクに生かした細かな面にも配慮した。 利用者様のとの会話を多くして昔話から今の話など情報収集につとめた。 体調に異常があればいち早く気が付き、申し送りで共有、対応。気持ちの面ではなぜそうってしまったのか原因も追究して改善方法を考えていった。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 利用者様の以前の暮らしを把握しきれていない。 本人の思いや声を話すことだけではなく表情からもよみとるように努めているがわからないこともある。 体調の変化できがつかないこともまだまだあったように思う。他スタッフと体調不良を共有できていなかった。 新規利用者様の過去におこなったその方調べ、ジェノグラムなどを忘れていた。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 新規利用者様が入ったときは、ジェノグラムも作り利用者様の人間関係を知るように努める。 ちょっとした異変でも軽く考えることはなく生活記録、申し送りに記載、報告をする習慣をつける。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月11日（17:30～19:15）

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 上野 山崎 佐藤（隆）大矢 佐藤（清）藤村 永須

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	2人	6人	1人		9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">1 同様、ご家族には利用者にとっての地域とのつながりや現在行うことができていることの大切さを伝えていくように努める。送迎の際など、ご家族と会うときはメモ帳などをしっかり持ちご家族から聞いたことは書いて戻ってから忘れずに記録に記載する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">メモをとっているスタッフもいたが、忘れてしまうスタッフも多かった。メモしたスタッフはきちんと生活記録に落としほかのスタッフに共有できていて、皆ができるようにしていきたい。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	4人	4人	1人		9人
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないうちに支援していますか？		8人	1人		9人
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	3人	6人			9人
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	2人	7人			9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">アセスメント、ジェノグラムで人間関係、生活スタイルを理解しスタッフ同士共有して支援につなげている。事業所が直接接していない時間、どのように過ごしているかご本人やご家族に聞いたりしてちょっとした会話でも記録に書くようにして皆と共有した。現在は一人暮らしの利用者様はいないが、いたときは近所の方や民生委員に伝え、見守りをして頂ける体制にした。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">小規模は今までのつながりが大切なのは理解しているが認知症がすすむと以前の生活ができず小規模の中だけでおさまってしまっている。以前の生活スタイルが見えていない点もある。ご家族も自宅でどう過ごしているかわかっていないこともある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">アセスメントをしっかり読んだり、ご本人、ご家族にお聞きして以前の生活を知り、現在の状態とすり合わせて今をどのように過ごすのが最善かを皆で考えていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月11日（17:30～19:15）

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 上野 山崎 佐藤（隆）大矢 佐藤（清）藤村 永須

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？		6人	2人	1人	9人

前回の改善計画	<p>・ 前回同様の目標となってしまうが、コロナウイルスが収束後は、スタッフがイベントに参加をして地域とつながっていく。また、面会にも来ていただき利用者様と外部の関係作りに努めていく。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>・ 再開したイベントなどには参加することができたが、まだまだコロナ禍であり収束し際は積極的に参加したい。</p>

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	1人	8人			9人
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	3人	6人			9人
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	5人	3人	1人		9人
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	5人	3人	1人		9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>・ 日々のご本人様の様子は申し送り、カンファレンスで共有し変化があれば、ケアマネ、看護師に報告している。</p> <p>・ その日の状態でご本人様やご家族の意向に添い泊り、通いの柔軟な対応をしている。</p> <p>・ コロナ禍ではあるけれど事業所内でのイベントに力をいれ、復活してきているイベントには参加した。（菊祭など）</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>・ スタッフが不足しているため訪問がなかなか受けることができない。</p> <p>・ 本人というよりご家族の希望が強く感じてしまう。</p> <p>・ まだまだコロナ禍なため外部との接触が厳しい。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>・ 訪問も通いの中でなんとかできそうなサービスに代替えできるものはしていく。（朝の通いの準備 朝の服薬等）</p> <p>・ コロナ収束後は外部（地域資源）をもっと活用して支援していく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月11日（17:30～19:15）

6. 連携・協働

メンバー 上野 山崎 佐藤（隆）大矢 佐藤（清）藤村 永須

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	1人	4人	3人	1人	9人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・コロナウイルス収束後、地域包括支援センターの会議には管理者が参加をして伝達をしていく。・コロナウイルス収束後、スタッフが均等に地域のイベントに参加できるように年度当初に予定を組んでいく。
前回の改善計画に対する取り組み結果
<ul style="list-style-type: none">・年度当初に行事予定は組むが、イベントは参加できるものには参加した・会議資料はスタッフにも回覧し伝達している。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	2人	3人	3人	1人	9人
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1人	3人	4人	1人	9人
③ 地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	2人	5人	2人		9人
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？			3人	6人	9人

できている点
<ul style="list-style-type: none">・少しずつ再開されたイベント、行事にも参加している。町内清掃に参加して町内の方の顔を知れたことがよかった。・会議はスタッフには書面で回覧をおこなっている。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・面会制限もあり事業所に地域住民が訪れることがほとんどなかった。・慰問等も依頼することができなかった。	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
<ul style="list-style-type: none">・面会はどうしてもという利用者様ご家族にはガラス越し面会など工夫をする。（そのときのコロナ状況による）・コロナ収束後は、地域の慰問なども依頼をして来ていただくようにすすめる。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月11日（17:30～19:15）

7. 運営

メンバー 上野 山崎 佐藤（隆）大矢 佐藤（清）藤村 永須

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？		8人	1人		9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議が開催されるようになったらスタッフも参加をして地域の方の意見を聞いていく。 意見を言いにくいスタッフは、話やすいスタッフに相談をしていく。また、スタッフの中で先輩は、後輩のことを考えて、言いやすいような雰囲気になるように配慮していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 今年度も運営推進会議は開催できず、書面のみとなり地域の方とかかわる場面は少なかった。 言いやすい先輩スタッフに話をして問題を解決しやる気パワーが出たと・・・

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	5人	2人	2人		9人
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	4人	4人	1人		9人
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？		7人	1人	1人	9人
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	1人	5人	3人		9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 年度前に事業所のあり方など話あいをし目標、行事などを決定している。 日々の業務の中やカンファレンス等で意見を言いあい、スタッフ同志コミュニケーションも取れている。 運営推進会議は書面でしか開催できていないが、要望、希望はないかの問いかけは行っている。 地域の方に知っていただけるように、パンフレットを作成し配布した。（介護の相談に乗ることも記載） 今年度は地域の方の相談に乗り、新規申請をお手伝いしたり、居宅のケアマネにつないだりもした。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議は書面のみでご家族の意見を聞く機会が少ない。 後輩に配慮しているつもりではあるが言いやすいと思ってもらえているかどうか？ また、意見がどの程度後輩に伝わっているのかわからない。 思っていることはあるが自分の意見を言えないこともある。 	

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 先輩スタッフは後輩に思っていることを聞いたり、気遣いをしていく。お互いに勘違いがないように、後輩スタッフは理解できたことを相手に要約してお互いにコミュニケーションをはかる。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月11日（17:30～19:15）

8. 質を向上するための取組み

メンバー 上野 山崎 佐藤（隆）大矢 佐藤（清）藤村 永須

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	2人	6人	1人		9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・コロナ収束後は、研修に参加、終了後は伝達を行っていく。・皆で各々本を購入して、1日5分でも読む努力をして、良いものは皆で貸しあって知識を高めサービスにつなげていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・研修は少数のスタッフが受けたが、受けていないスタッフもいる。・1冊の本を皆でよみそのテーマで話を広げた（言葉かけ）・スマホで介護関係の知識を深めた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	1人	5人	3人		9人
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1人	2人	6人		9人
③ 地域連絡会に参加していますか		2人	5人	2人	9人
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか	3人	6人			9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・コロナのクラスターとなってしまう、保健所からの助言は徹底し感染予防している。・ヒヤリハットが出たときはすぐに検証して今後の対応を考えている。・事業所内で伝達研修、看護師からの研修をおこなった。・外部の講演会、オンデマンド研修を受けた。・本で勉強したりインスタ、YouTube、テレビ番組（アーカイブ）を活用したりもした。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・研修に参加できていない。（zoomもあつたが使いこなせない）・本で勉強もできなかった。	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
<ul style="list-style-type: none">・コロナはまだ続きようなのでZOOM研修を受けれるスタッフは受けていく。・ユーチューブなどで介護の勉強をしていく。また、虐待をテーマに良いものをみつけ皆で見てもそれについて話し合いをしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年11月11日（17:30～19:15）

9. 人権・プライバシー

メンバー 上野 山崎 佐藤（隆）大矢 佐藤（清）藤村 永須

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	6人	3人			9人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・成年後見制度は対象者がおらず、もしそのような方がいらした場合は適切に対応できるように勉強をする。・生活記録は、前の部分に見えないように表紙をつけることで個人名が出ないようにしていく。・スタッフ同士の言葉かけに疑問がある場合は声をかけあい、自分の声かけについて振り返るようにしていく。また、悪いところだけでなく、良い言葉かけ、対応のときはお互いを褒めあい、モチベーションを上げていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・生活記録に前に表紙をつけ個人名が見えないように工夫できプライバシーが守ることができた。・スタッフ同士の言葉かけも褒めあいやる気につながる事ができた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 身体拘束をしていない	8人	1人			9人
② 虐待は行われていない	6人	3人			9人
③ プライバシーが守られている	4人	5人			9人
④ 必要な方に成年後見制度を活用している		6人	1人	2人	9人
⑤ 適正な個人情報の管理ができています	7人	2人			9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・身体拘束は行っていない。・生活記録は個人名が見えないよう工夫をした。・虐待については対応を言うところで1冊の本を読み、みなで意見交換をした。・言葉を選び落ち着いた姿勢で話をするように心がけた。・成年後見制度については対象者がいないが勉強はしている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・トイレの位置など利用者様対応時、丸聞こえでプライバシーがないかもと感じる。（特に排泄の声かけ）・きつい言い方をしてしまったときがある。他のスタッフの言葉かけがきついつと感じた。・待って！ダメ！が出てしまうことがある。	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
<ul style="list-style-type: none">・危険なとき以外は大きな声は出さないように努める。・きつい言い方をしてしまったときは、何が原因でどういうときに多いかなど振り返りをしてどのような対応が良いのか考えていく。（ほかのスタッフに相談したりして・・・）・ダメは言いかえができることは言いかえ方法を考える。	